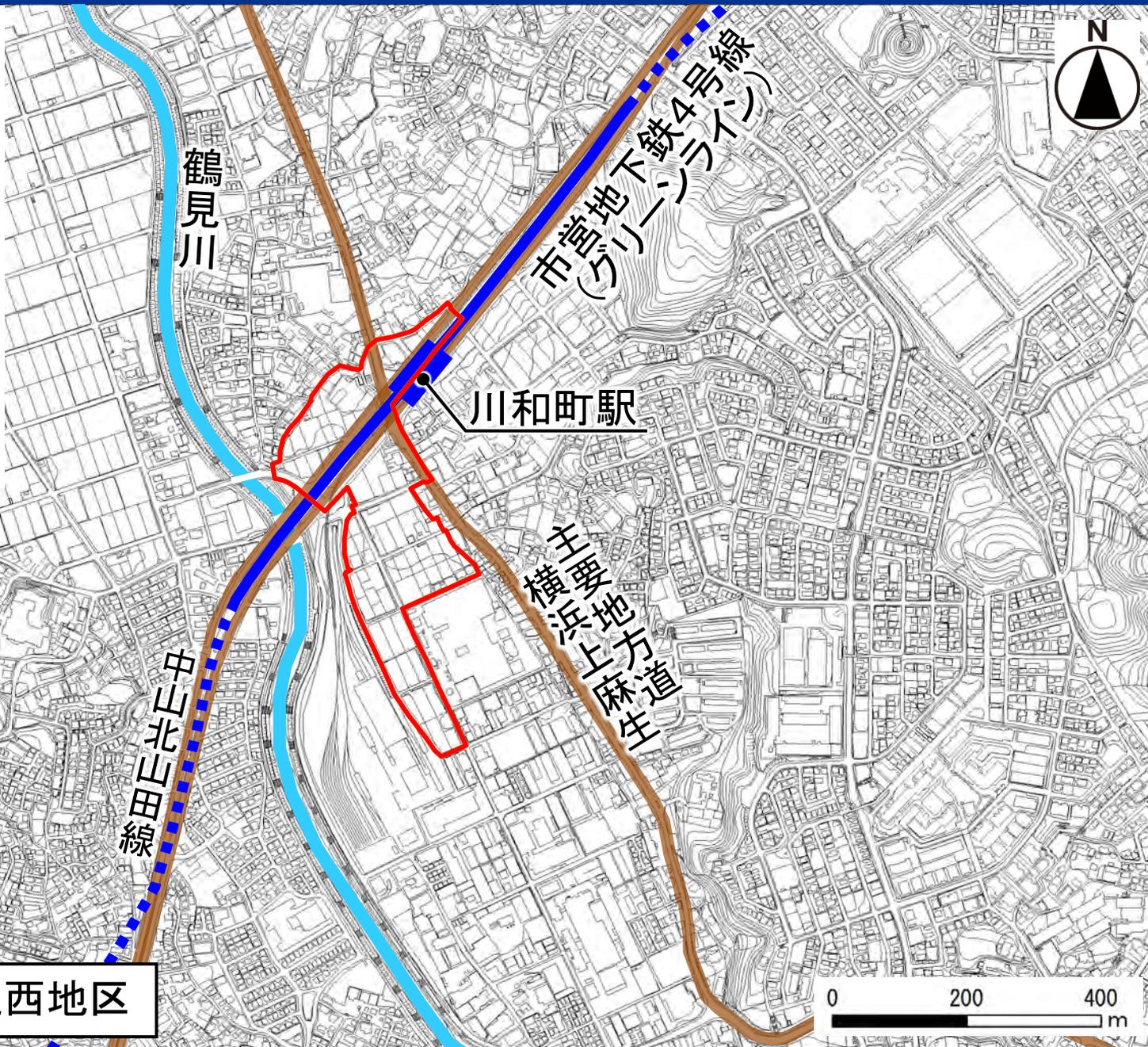


案内図



川和町駅周辺西地区



平成29年12月撮影

川和町駅周辺西地区

0 100 200 m

■地区の現況

1



1

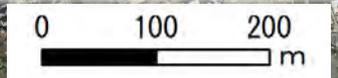
2



2



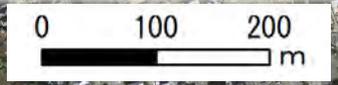
 川和町駅周辺西地区



■地区の現況



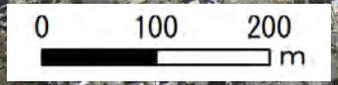
 川和町駅周辺西地区



■地区の現況



 川和町駅周辺西地区



■地区周辺の現況

1

川和車両基地



2

川和車両基地

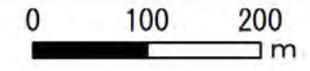
中山北山田線

1

2



川和町駅周辺西地区



V まちづくりの推進

2 (1) まちづくり重点検討地区

多様な手法を活用した まちづくりの検討を
重点的に行う地区

■ 駅周辺のまちづくり

駅前立地の特性を生かした基盤整備等の
新たなまちづくりを進めるため、「川和町駅周辺
地区」を、「まちづくり重点検討地区」に位置付け

■川和町駅周辺地区の位置づけ■

- 歩いて暮らせるコンパクトな市街地
- 安全で安心な市街地
- 地域特性を生かした魅力あるまちづくり
- 駅勢圏が小さい郊外部の生活拠点



《まちづくりの目標》

人にやさしく、緑豊かで歩いて楽しいまち川和

まちづくりの経緯

平成13年1月 市営地下鉄グリーンライン及び川和町駅等の都市計画決定

平成18年～

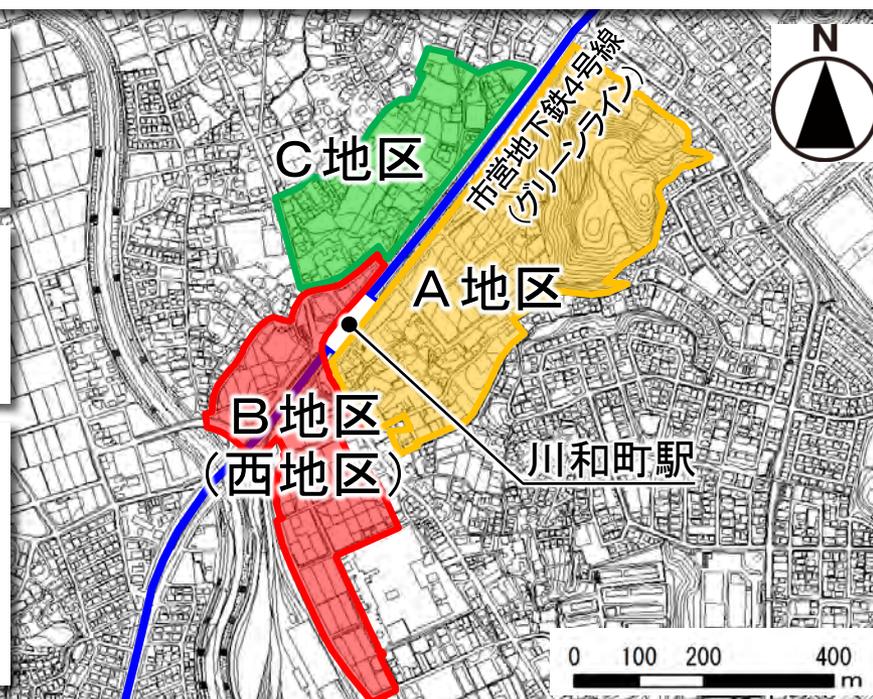
川和町駅周辺でまちづくりの検討

平成20年3月

市営地下鉄グリーンライン開通

平成22年～

川和町駅周辺を3地区に分けて
まちづくりの検討



平成26年11月 川和町駅周辺B地区(西地区)土地区画整理組合設立準備会設立

平成30年3月 川和町駅周辺西地区土地区画整理事業等の都市計画決定
【市街化区域への編入】

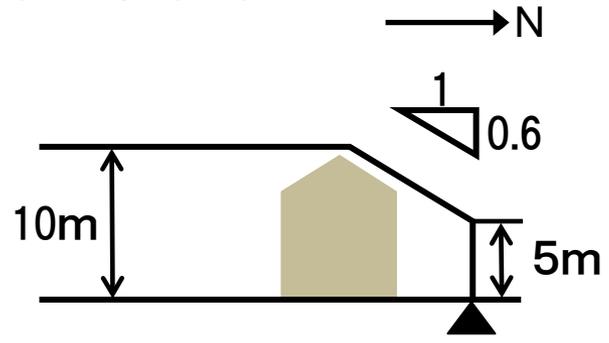
平成30年3月 川和町駅周辺西地区土地区画整理組合の設立認可

平成30年3月 川和町駅周辺地区まちづくり基本構想策定

■現在の都市計画（用途地域等）

【用途地域】
 第一種低層住居専用地域
 ・容積率：80%
 ・建ぺい率：40%

【高度地区（最高限）】
 第1種高度地区



【緑化地域】
 緑化率の最低限度 10%

市街化調整区域

昨年3月に市街化区域に編入された際、新たな土地利用が開始されるまでの暫定的な指定

80
1低
40

80
1低
40

200
工業
60

200
近商
80

150
2中高
60

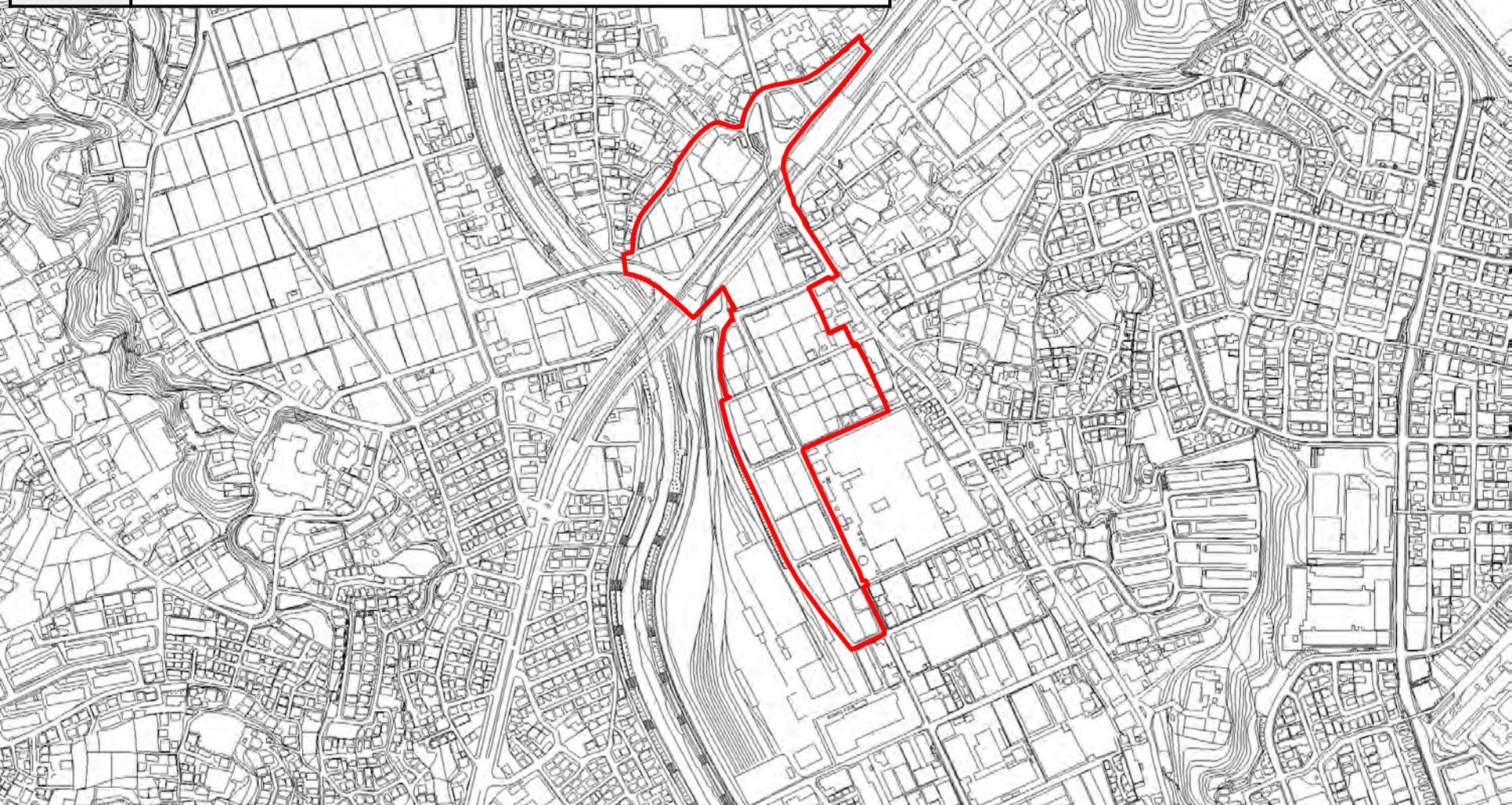
200
1住
60

川和町駅周辺西地区



■現在の都市計画（土地区画整理事業）

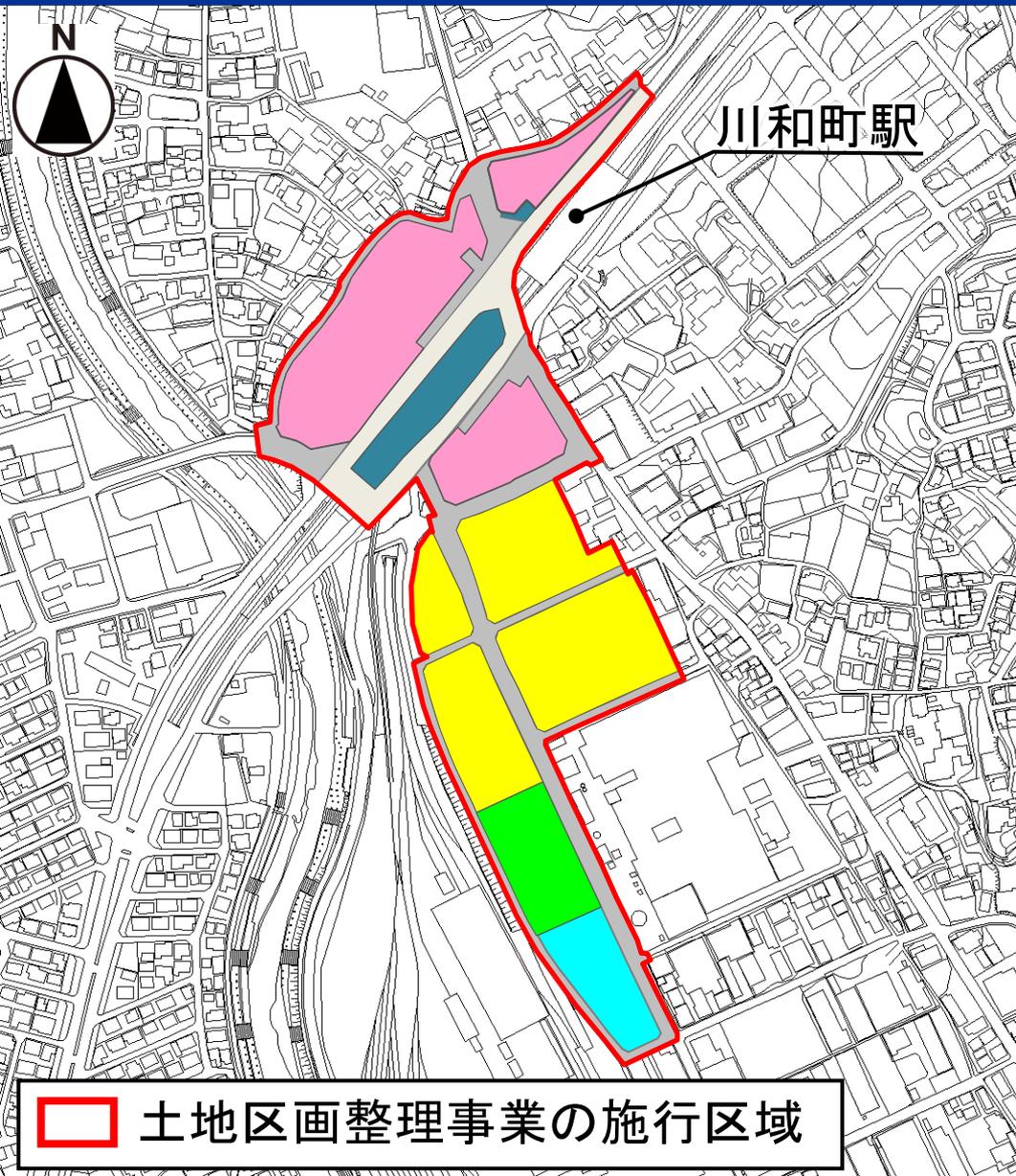
名称	川和町駅周辺西地区土地区画整理事業
面積	約7.7ha



 土地区画整理事業の施行区域

0 100 200
m

■土地区画整理事業の概要（土地利用計画図）



宅地	商業地区	
	住宅地区	
	鉄道用地	
公共用地	公園	
	調整池	
	幹線街路	
	区画街路	

土地区画整理事業の施行区域

※この図は、川和町駅周辺西地区土地区画整理組合が作成したものです。



川和町駅

土地区画整理事業の進捗に伴い、
将来の土地利用計画を踏まえた
地区計画の決定とあわせて、用途
地域等の都市計画を変更する

 土地区画整理事業の施行区域

※この図は、川和町駅周辺西地区土地
区画整理組合が作成したものです。

■決定又は変更する都市計画

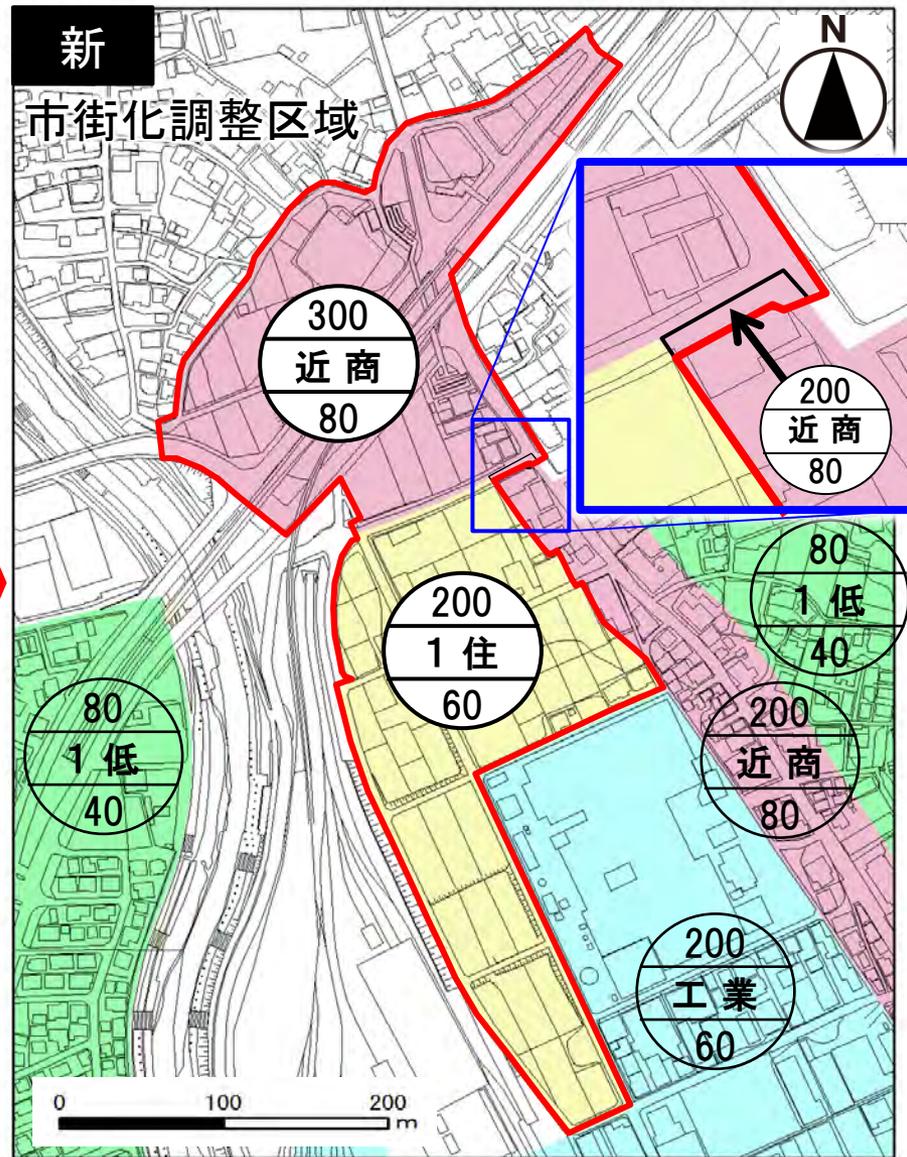
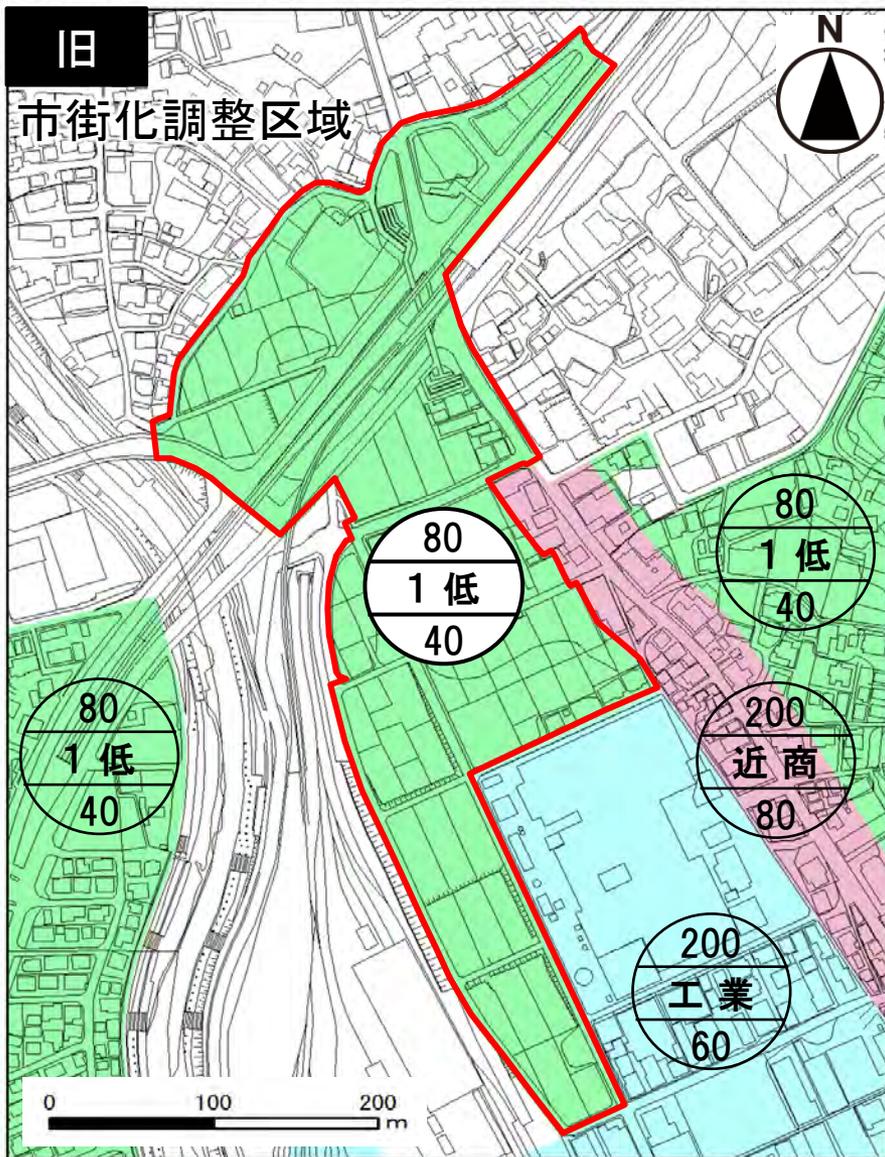
1 用途地域の変更

2 高度地区の変更

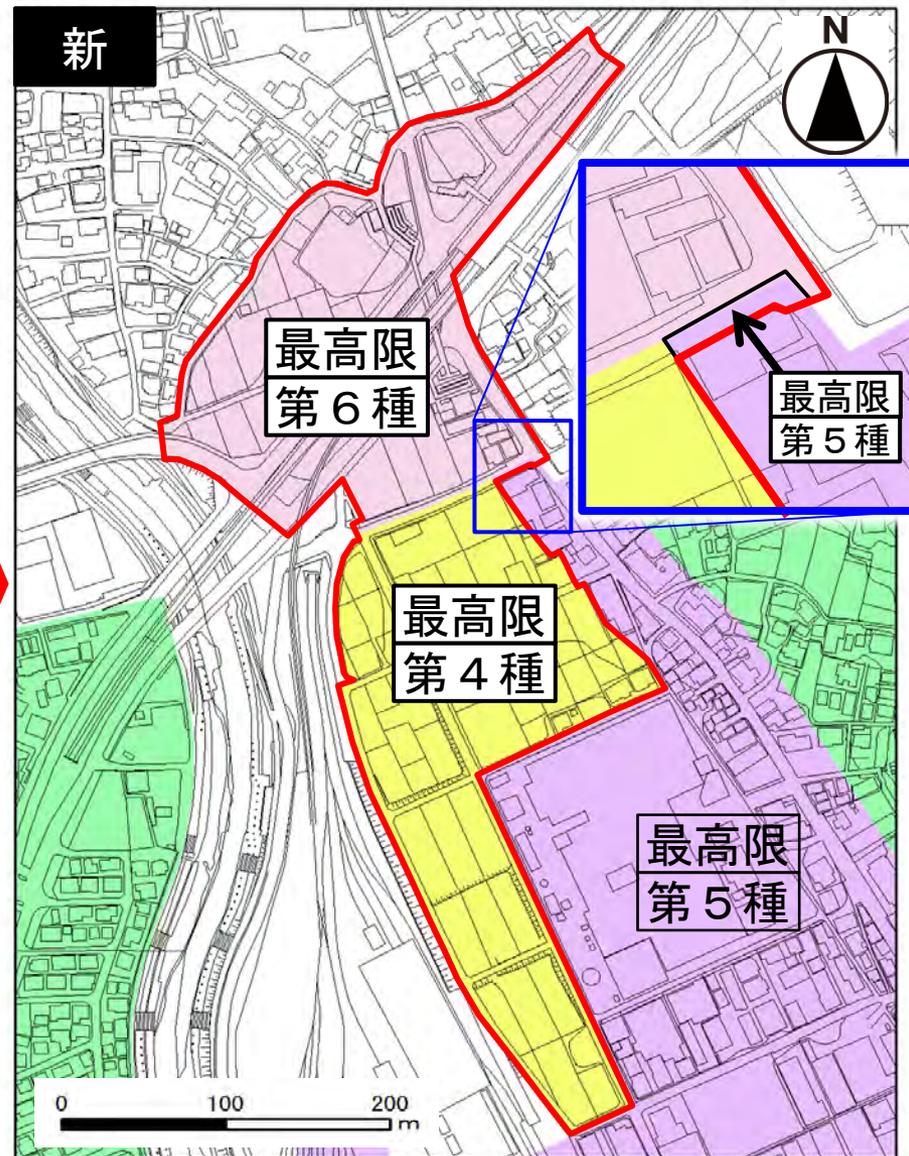
3 防火地域及び準防火地域の変更

4 緑化地域の変更

5 地区計画の決定

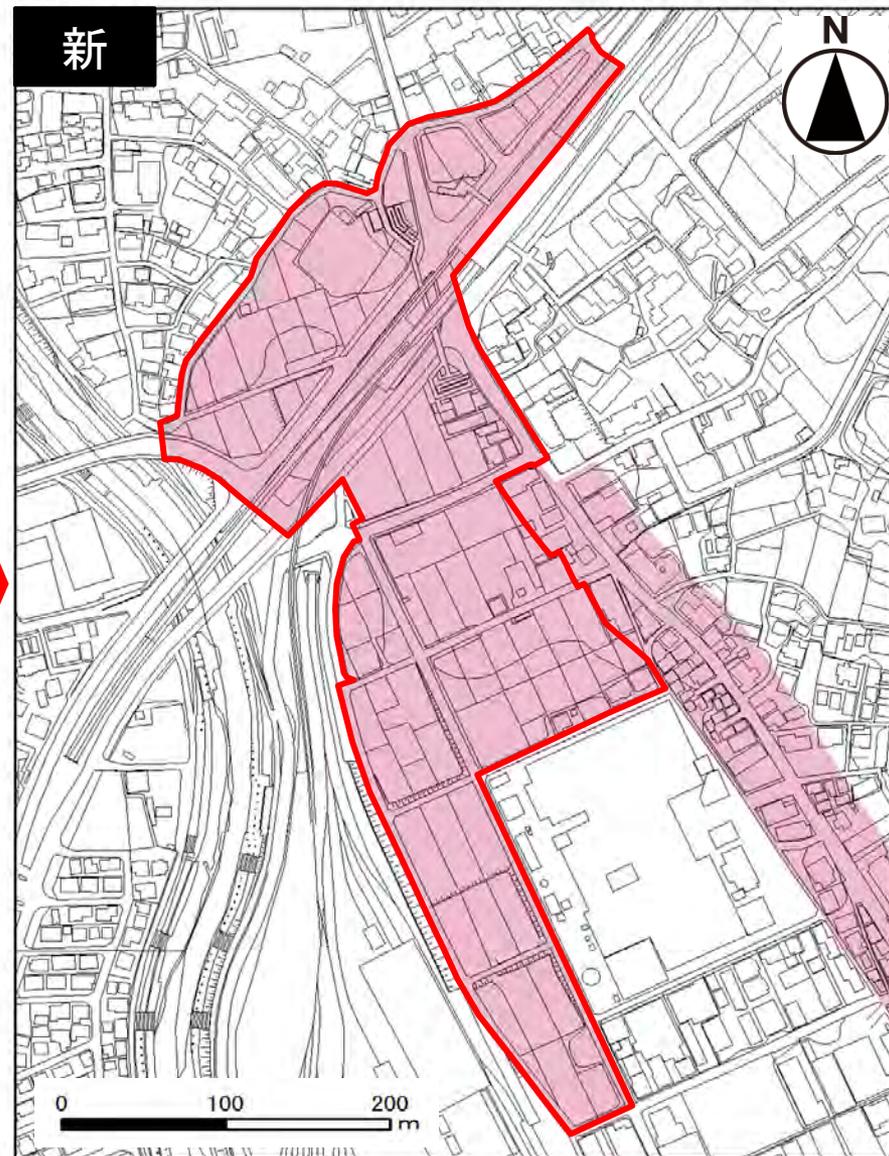


用途地域を変更する区域



高度地区を変更する区域

■防火地域及び準防火地域の変更



防火地域及び準防火地域を変更する区域

準防火地域



緑化地域を変更する区域

緑化地域 (緑化率の最低限度10%)

■地区計画の決定（区域・名称・面積）

名称	川和町駅周辺西地区地区計画
面積	約7.7ha



	地区計画の区域
	地区整備計画の区域

0 100 200 m

■地区計画の構成

○ 地区計画の目標

○ 区域の整備、開発及び保全に関する方針

- ・ 土地利用の方針
- ・ 地区施設の整備の方針
- ・ 建築物等の整備の方針
- ・ 緑化の方針

○ 地区整備計画

- ・ 地区施設の配置及び規模
- ・ 建築物等に関する事項
 - ・ 用途の制限
 - ・ 敷地面積の最低限度
 - ・ 壁面の位置の制限
 - ・ 高さの最高限度
 - ・ 形態意匠の制限
 - ・ 緑化率の最低限度